



5月 おいすかだより

2022年5月13日発行

レバランも終わり、ジャカルタに日常が戻ってきました。休み明けの園庭の畑



では、西瓜が大きくなっていましたよ。日本の西瓜のように、まん丸ではありませんが、子どもたちと理事長先生で丹精を込めて育てた無農薬有機栽培の西瓜です。もっと大きく、もっと甘くなるよう大切に育てて、来月にはスイカ割りをすることにしました。

今月の幼稚園には、大きく育てている西瓜の他にも嬉しいニュースがあります。いよいよ**保育時間が平常化し、8時30分から14時まで**、子どもたちが幼稚園で過ごせるようになりました。さらに嬉しい

ことには、**園バスも運行が決定**しました。コースについては、どうぞ幼稚園にお問い合わせください。できるだけ柔軟に対応したいと思っております。

右の画像は、マンションとマンションの居住階を子どもたちと話し合った時に、子どもたちが保育室の棚の色鉛筆で表現した26階建てのマンションです。算用数字で階数を書いて1フロア毎に並べ、「私は10階」「ぼくは25階」と、それぞれの居住階数を伝え合い、その後、25階の10階下は「15階」、16階の9階下は「…7階?、ううん8階?」「え、5階?」と、色鉛筆のマンションの階数を数えて確かめました。子どもたちの生活の中には、数量の感覚・認識を養う機会がたくさん、ありますね。



日本も気温が上がり、虫が増えてきてはいませんか。ジャカルタは一年を通して虫さされとの闘いですが、先日、虫にさされた子どもの脛を冷やしてあげたら、一人の子どもが虫刺さされの状況を図解してくれました。虫に刺されるとどうして腫れるのか、痒くなるのか、子どもたちの様々な解説を聞かせてもらいました。今度は皆で「虫刺さされの不思議」について調べることにしました。

最後にジャカルタマザーズクラブ生活サポート担当のお母さまからのお知らせです。

◆マザーズ関連イベントのお知らせ◆

ジャカルタ邦人にはお馴染み、小児精神・神経科医の広瀬宏之先生の子育て講演会が全世界に向けて発信されます。子育ては迷ったり悩んだり連続です。子どもの発達問題に詳しい講師が「発達を支える子育てのコツ」をお話しします。広瀬宏之先生ご紹介：小児精神・神経科医。マザーズクラブでも2019年から「ママ向け子育て関連イベント」を毎年開催。2007年～2019年まで13年に渡り、年1回ジャカルタを訪問し、在留邦人を小児発達・健康・子育て等の面から支えておられます。

日時：2022年6月19日(日)13:00～15:00(ジャカルタ時間)

内容：国内外の相談先等情報提供、発達を支える子育てのコツ(広瀬先生)、質疑応答

定員：130名(当日参加80名+録画視聴50名)

申込：ゆいグローバルネット HP より

<https://yui-globalnet.wixsite.com/website>

締切：5月31日

主催：ゆいグローバルネット、海外に暮らす日本人の子ども達をみんなで育てる会後援：ジャカルタマザーズクラブ、Jakarta Japan Club、一般社団法人日本在外企業協会 他

